

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公開番号】特開 2002-260072(P2002-260072A)
 【公開日】平成 14 年 9 月 13 日 (2002.9.13)
 【出願番号】特願 2001-109271(P2001-109271)
 【国際特許分類】

G 0 7 F 5/22 (2006.01)

G 0 7 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 7 F 5/22 B

G 0 7 F 5/22 C

G 0 7 F 9/00 L

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 16 日 (2007.5.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自動販売機本体と、
 データを記憶する記憶部を有する第 1 のユニットと、
 外部機器と前記第 1 のユニットとの間で前記データを入出力可能であり、かつ、前記第 1 のユニットと前記自動販売機本体との間で前記データを入出力可能なインタフェース部を有し、前記第 1 のユニットに着脱自在に接続された第 2 のユニットとを具備することを特徴とする自動販売機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の自動販売機であって、
 前記第 1 のユニットと前記第 2 のユニットとはバスにより接続されることを特徴とする自動販売機。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の自動販売機であって、
 前記記憶部は、前記インタフェース部を介して前記外部機器から書き換え可能な所定のプログラムを記憶することを特徴とする自動販売機。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の自動販売機であって、
 前記所定のプログラムは、品質管理プログラム、在庫管理プログラム、及びプロモーション用のプログラムのうち少なくとも 1 つのアプリケーションプログラムであることを特徴とする自動販売機。

【請求項 5】

請求項 3 に記載の自動販売機であって、
 前記所定のプログラムは、当該自動販売機を制御するための制御プログラムであることを特徴とする自動販売機。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の自動販売機であって、
 前記第 1 のユニットは、前記第 2 のユニットから入力されたデータの形式を変換するた

めのデータ変換部を有し、

前記第２のユニットは、前記変換のタイミングを調整するためのタイミング調整部を有する

ことを特徴とする自動販売機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明に係わる自動販売機は、自動販売機本体と、データを記憶する記憶部を有する第１のユニットと、外部機器と前記第１のユニットとの間で前記データの入出力可能であり、かつ、前記第１のユニットと前記自動販売機本体との間で前記データの入出力可能なインタフェース部を有し、前記第１のユニットに着脱自在に接続された第２のユニットとを具備する。

上記自動販売機は、前記第１のユニットと前記第２のユニットとはバスにより接続されるようにしてもよい。

上記自動販売機において、前記記憶部は、前記インタフェース部を介して前記外部機器から書き換え可能な所定のプログラムを記憶するようにしてもよい。

この場合、前記所定のプログラムは、品質管理プログラム、在庫管理プログラム、及びプロモーション用のプログラムのうち少なくとも１つのアプリケーションプログラムであってもよい。

また、前記所定のプログラムは、当該自動販売機を制御するための制御プログラムであってもよい。

上記自動販売機において、前記第１のユニットは、前記第２のユニットから入力されたデータの形式を変換するためのデータ変換部を有し、前記第２のユニットは、前記変換のタイミングを調整するためのタイミング調整部を有するようにしてもよい。